



本誌は環境にやさしい  
植物油インクを使用しています。

建築業法における株式会社 日立産機システムの許可  
○平成22年7月19日国土交通大臣許可(第22)第004603号  
監工事業・機械器具設置工事業・電気通信工事業・防防施設工事業  
○平成22年7月19日国土交通大臣許可(特22)第004603号  
電気工事業



USA Alaska  
Wrangell-St. Elias  
National Park and Preserve

# 地球の絶景 | vol.4

写真:日経ナショナル ジオグラフィック社発行「絶景×絶景」より

## ランゲル・セント・ エライアス国立公園

### 息をのむほど鮮やかな、わずか数日の秋のフィナーレ

アメリカ合衆国のアラスカ州南部にあるランゲル・セント・エライアスは面積が53,321km<sup>2</sup>もある全米最大の国立公園だ。隣接するカナダの国立公園と合わせると、北海道をはるかに超える圧倒的なスケールを誇る。公園内には、全米で第二の高峰、セントエライアス山(5,489m)がそびえ立ち、公園の約25%を占める水河が壮大な風景を創り出す。水河から解けた水が多様な植物や動物を育み、ハイイログマ、トナカイ、ドール・シープなど、貴重な野生生物の生息地になっている。公園の大部分は自然保護地域に指定されており、1979年にはユネスコの世界遺産に登録された。

数カ月の間に春から夏、そして秋へと、アラスカの季節は急ぎ足で移り変わる。紅葉前線は、8月中旬に緯度の高い北極圏から徐々に南下し、ランゲル・セント・エライアスに達するのは9月中旬頃。わずか数日間だけ、赤、黄、青、緑とまるで花が咲き乱れているかのように、大地が鮮やかな原色に染まる時がある。それは短くも壮大な秋のフィナーレにふさわしい美しさだ。ほどなくアラスカは長く厳しい冬の季節を迎え、輝きを増したオーロラが漆黒の夜空に神秘的カーテンを降ろす。

数カ月の間に春から夏、そして秋へと、アラスカの季節は急ぎ足で移り変わる。紅葉前線は、8月中旬に緯度の高い北極圏から徐々に南下し、ランゲル・セント・



ランゲル・セント・エライアス国立公園 | アメリカ合衆国 アラスカ州